

鹿行地域における物流機能強化・土地需要の向上

－ 国道124号神栖拡幅全線6車線化（神栖市知手～平泉） －

◆ 国道124号6車線拡幅事業

◆ 事業目的

本路線は地域物流の起点となる鹿島臨海工業地帯が近くにあり、従来より交通需要が高く、慢性的な渋滞が発生していました。

そのため、渋滞を緩和し、交通の円滑化を図るために6車線の拡幅を行いました。

◆ 事業概要

区間：神栖市知手～平泉

延長：5.3km

幅員：40.0/19.5m
(6車線・両側歩道)

整備前渋滞状況（神栖市平泉）



◆ 6車線化による整備効果

◆ 交通渋滞の解消・物流機能の強化

潮来インターチェンジから鹿島臨海工業地帯へのアクセス性が向上し、企業立地の促進、沿線企業の物流効率の向上および地域の活性化に寄与しました。

◆ 緊急輸送道路ネットワーク機能の強化

病院などの防災拠点へのアクセス性が向上し、安全で円滑な交通が確保されました。

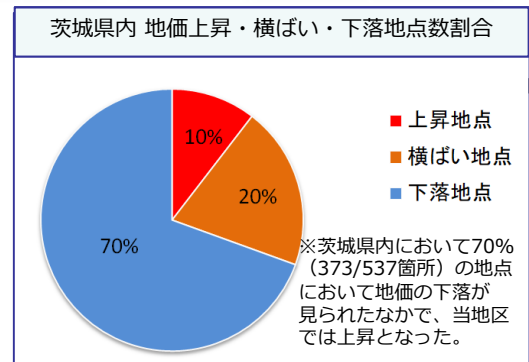
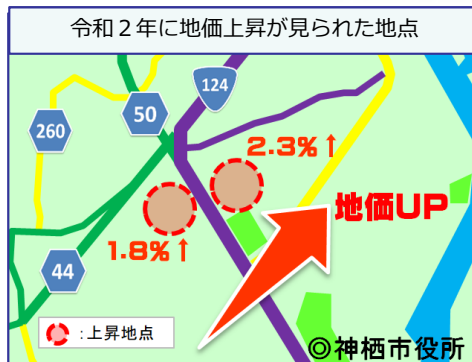
◆ 周辺地域の地価上昇

本整備区間沿いには、ホテルや各種店舗が集積しており、6車線化により交通の円滑化・沿道利用の促進が図られました。

この影響もあり、県内多くの地点で地価下落が見られたなかで、国道124号背後部の住宅地域においては、地価上昇となりました。



整備完了後
(神栖市奥野谷)



「令和2年茨城県地価調査結果」より